



《笑顔でチャレンジ!》

# 学校だより

上越市立下黒川小学校

第9号(10月号)

令和元年10月25日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



## 「ふるさとを愛する子どもたち！」

## = 柿崎 大好き! = “I like my town”

校長 岩下 伸子

《宝》と書いて、《こども》と読む「柿崎の宝を育てるみんなの集い」が、10月5日(土)に柿崎コミュニティプラザで行われました。柿崎の皆さんにとって、「子どもたちは宝である!」という強い思いが、この集いの名前からも伝わってきます。今年も、運動会で地域ぐるみで踊っている「十三夜」の取組について、新井隆平さん、今井美代子さん、布施文雄さんが発表しました。「十三夜の踊りの輪」を通して、《地域が一体となる》《子どもたちに伝統の継承を託し、指導する》等々を、力強く発表してくださいました。

当校運動会の「十三夜」の取組も今年で10年目。おじいちゃん・おばあちゃん・お父さん・お母さん・中学生・小学生・そして・保育園児・幼児も一緒に踊ります。

黒川黒岩ふれあい夏祭りでも、「十三夜」の踊りの輪が、お祭りを盛り上げます。

黒川・下黒川は、小学校の統合により、33町内が同一校区となりました。33町内の絆を深め、地域の思いを子どもたちに託し、そして、学校を起点として、校区がまとまっていく。そのまとまりの中心がこの下黒川小学校。もちろん校区の子どもたち・校区の皆様が中心です。

9月には、「柿崎ぐるみあいさつ1,000人大運動」「秋の交通安全運動」が実施されました。それぞれの団体の方々が、子どもたちのために、運動を実施してくださいました。感謝申し上げます。

当校では、生活・総合の学習に力を入れています。その生活・総合の学習は、地域・保護者の皆様の協力により、より充実した学習となっています。地域・保護者の皆様のご協力があればこそその学習活動です。

2年生は一市のサツマイモを販売しました。1年生はやぎの《たいよう君》のエサやり・小屋掃除・散歩など、毎日友達と一緒に活動しています。5年生は、JA・農業指導員・保護者の皆様のご協力を得て、稲刈りをしました。今年の収穫は例年よりも少なめだったようですが、今年も文化祭でも販売します。飼育・栽培活動により、子どもたちはたくさん方からのご支援を受け、たくさんのごことを学びます。「お米作り」を通して、力仕事の大変さ、根気が必要なこと、自然の厳しさ、人との協力、機械化、昔の農業と現在の農業や未来の農業への思いなど、たくさんのごことを子どもたちは考えます。「お米作り」は簡単なことではありません。しかし、自然の恵み、美味しいお米を私たちに与えてくれます。自分たちで植え、刈り取ったお米のなんと美味しいこと!「下黒川に生まれてよかったな!」と子どもたちは思います。もちろん、この「下黒川」には黒川も下牧も黒岩も上中山も含まれます。子どもたちは下黒川が大好きです。

そして、柿崎区・上越市・新潟県が大好きです。ふるさとに誇りをもち、足元をしっかりと見つめ、世界に目を向ける。これからの未来を生き抜く子どもたちは、大きな夢を抱き、広い視野をもち、世界に羽ばたく!そんな子どもたちです。AIの時代においても、【たくましく生き抜く子どもたち!】です。私たち大人は自分の足で立ち、自分で考え、たくましく生きていく子どもたちを育てていかなければなりません。

6年生は、11月6日(水)、柿崎中学校で外国語科の研究授業“I like my town”の学習を、市内の先生方に公開します。総合での学びを生かし、習った英語を使って、下黒川の良さ・柿崎の良さを発言する学習をします。

柿崎中学校区では「外国語活動・外国語科を中核とした小中一貫教育の推進」に取り組んでいます。昨年度は中間発表として柿崎小学校が授業公開を行いました。今年度は研究最終年度として、上下浜小学校と柿崎中学校、そして当校が、柿崎中学校を会場に授業公開を行います。ふるさとを愛し、自然や友達を愛する子どもたちは、どんな“I like my town”の学習をし、紹介するのでしょうか。楽しみです。

6年生は学習の成果をパンフレットにまとめ、ホームページでも日本語と英語でアップする予定だそうです。どうぞ楽しみに!

**10月26日《文化祭!》たくさんの皆様のご来校をお待ちしております!!**



# =マラソン・駅伝大会=

10月9日水、恒例の「マラソン・駅伝大会」を実施しました。前日夜中まで降っていた雨も、予報どおり朝には止み、当日はマラソン日和となりました。子どもたちは学年部で走るマラソン終了後、心班ごとの駅伝大会に挑戦しました。CS副会長小池さんが着順カードを配って下さいました。



マラソンは、低・中・高学年に分かれて2学年ごとに男女一緒に走ります。大勢で走る方が、競い合うことにより、タイムも向上します。



駅伝は、5つの心班が、それぞれ2チームに分かれ、計10チームで走りました。総合順位は、2チームの合計タイムにより、決まります。本番までの2回の練習の中で、8区間、誰がどの区間を走るのか相談し、修正して当日を迎えます。8区間は250m・400m・600mと距離が違います。グラウンドやアスファルトの道、砂利道、下り道や上り道と、コースの状況も違います。「最初は誰か走る?」「ほく、一番長い600mのところを走るよ」「距離が長いところは、体力がある人がいいね」「アンカーはどうする?」「作戦は、最初から…」等々、みんなで話し合います。

一人一人の思いを記した襷タスキをつなぐ駅伝。全校児童が瞳を輝かせ、襷をしっかりと握りしめ、力を振り絞って走ります。

そして、自分の区間を走り終わると、今度は大きな声で、声援を送ります。

そんな子どもたちの姿を、沿道の皆さんが大きな声で応援して下さいます。下黒川保育園の園児さんもポンポンを持って、応援してくれました。ありがとうございました。



## 《結果》

	マラソン (学年1位)		駅 伝					
	男 子	女 子	チーム順位		心班総合順位			
1年	4分41秒	6分09秒	1位	C-2	1位	C	29分54秒	
2年	5分08秒	5分16秒	2位	D-1	2位	A	30分21秒	
3年	6分11秒	6分42秒	3位	B-2	3位	E	30分27秒	
4年	6分38秒	6分54秒	4位	E-2	4位	D	30分28秒	
5年	8分13秒	10分41秒	5位	A-1	5位	B	30分31秒	
6年	8分45秒	9分23秒						

《児童の名前は晒布用学校によりでお知らせしました。》

1年生の2名は、(4分42秒)は、新記録を更新しました。

さて、来年度のマラソン・駅伝大会はどうなるでしょうか。自己ベストが更新できるように、体力・持久力がついていくといいですね。

文化祭ダンスフェスティバルに向けて、今はダンスの練習をがんばり、次は本祭フェスティバルに向けてがんばる子どもたちです。



## 目指せ！自己ベスト更新！



## =親子奉仕作業<床磨き>=

10月9日(水)、午後からは、親子奉仕作業。文化祭を目前に、親子で校舎をきれいになりました。教室の床、廊下、玄関などを掃除しました。子どもたちは、おうちの方や友達と一緒に仲良く汗を流し作業をしていました。奉仕作業後、職員で教室のワックス塗りをしました。校舎がピカピカになりました。ありがとうございました！



10月9日は、「マラソン・駅伝大会」「教育懇談会」「親子奉仕作業」「学年懇談会」「PTA本部役員会」…と、たくさんの内容が盛り込まれた1日でした。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。お昼まで、充実した、内容の濃い1日となりました。ありがとうございました。



## =野澤教育長との教育懇談会=

大勢の保護者の皆様が来校する10月9日(水)に、上越市教委総務課主催の<<教育懇談会>>を行いました。野澤教育長・早川教育次長が来校し、今後の当校の状況について説明してくださいました。

2つの学年で編成する場合は16人以下(第1学年を含む場合は8人以下)は1学級と決められています(公立義務教育者学校の学級編制及び学級職員定数の標準に関する法律)。そのため、1年生を含まない2学年で16人以下の場合、複式学級となります。

当校の場合、令和6年度、2・3年生が計15人となり、16人未満ですから、複式学級としてカウントされます(全校で5学級の学校になります)。

しかし、2年生と3年生では学習内容が違います。2年生は生活科、3年生は社会や理科、総合的な学習の時間、外国語種を学びます。2つの学年の子どもたちで1つの学級を作ったとしても学習内容が違うので、その場合、3・4年生を1つの学級(複式学級)にすることが多いようです。3・4年生は、両学年ともに社会や理科、総合的な学習の時間、外国語種を学ぶからです。

保護者の皆様からは「下黒川小学校の良さ」「統合や複式のメリット・デメリット」などについての声がありました。また、「保育園の保護者とも一緒に考えていかなければならない」という声も多かったです。

野澤教育長は、これからの子どもたちの学び方に触れ、「AIの時代がやってくる」「アクティブラーニング」「子どもたちの教育に必要なこと」などについても、詳しく説明してくださいました。未来ある子どもたちのこれからのことについて、今後も、全員で話しを進めていくことが大切だと感じました。



	1年	2年	3年	4年	5年	6年
令2	5	18	5	18	10	15
令3	12	5	18	5	18	10
令4	8	12	5	18	5	18
令5	7	8	12	5	18	5
令6	8	7	8	12	5	18





# =子どもたちの活躍=

《児童の名前は適当に学校名よりでお知らせしました。》



## 上越市親善陸上大会入賞者(9/18)

- ・5年男子走り幅跳び 4位
- ・5年女子走り高跳び 10位

## 上越地区陸上大会入賞者(10/2)

- ・5年女子走り高跳び 4位

## 上越市科学研究発表会

(9/26)

- ・3年 「ボールを遠くになぜ飛ばすのか」 奨励賞
- ・4年 「果物が甘くなる方法とは」 奨励賞
- ・5年 「スライムは塩で作れるのか」 奨励賞
- ・6年 「三原色について」 奨励賞



保護者の皆様もたくさん応援ご協力してくださいました。ありがとうございました。大会を終え、競技に、応援に、力を出し尽くした子どもたちは、素敵な笑顔で記念写真！ 5年生の子どもたちは来年の目標を決めていました。



真剣な顔で競技に取り組む選手の皆さん！とってもかっこよかったです。下黒川小学校のユニフォームは蛍光色でとってもよく目立ちます。選手のがんばりも目立っていました！がんばる姿がカッコイイですね。



## イノシシに注意！ご注意ください！

学校の周辺にイノシシが出没しています。柿崎区総合事務所や柿山警察交番の皆さん等も、対応してくださっています。子どもたちが、安全に過ごせますよう、声掛けと見守りをお願いいたします。現在、徒歩通学の子供たちには保護者が付き添ってください。ありがとうございます。

